

2014年7月～2015年6月

銀座ライオンズクラブ Ginza Lion's club の歩み



銀座ライオンズクラブ 新年例会・宴会

Ginza Lion's Club



開会のゴング 五味会長



国歌君が代、ライオンズクラブの歌 斉唱

Ginza Lion's Club



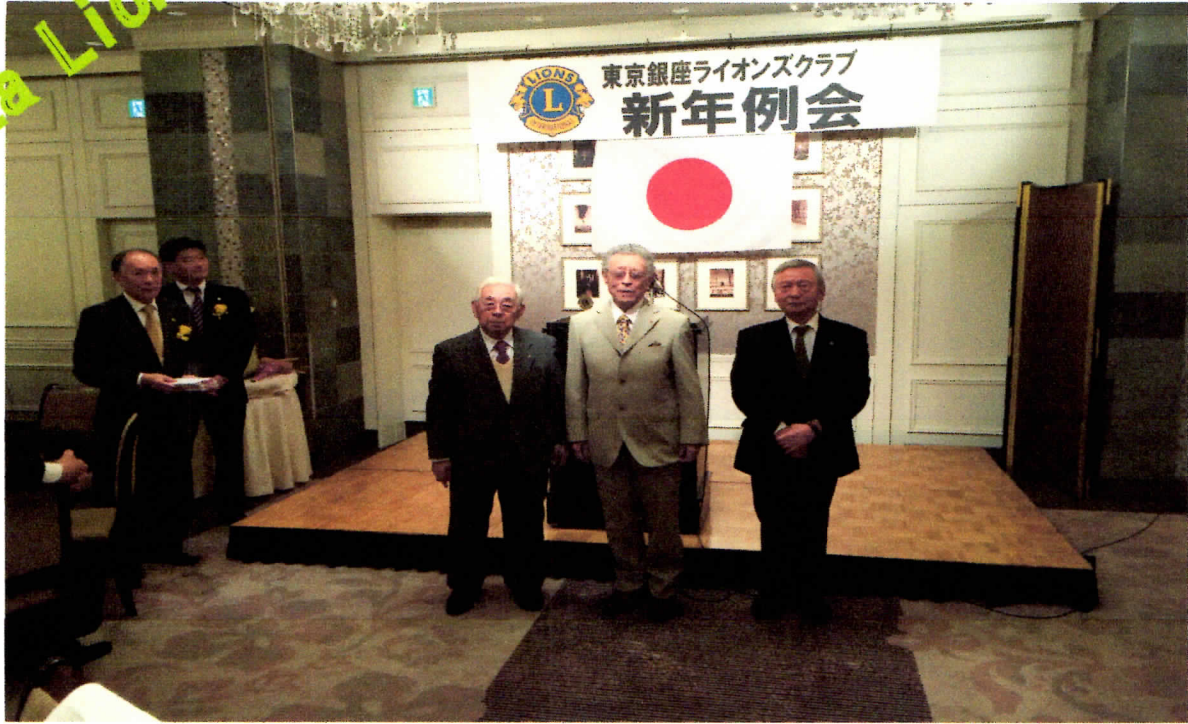
会長年頭の挨拶 五味会長



1月のお誕生日

3日手塚L、6日金子(陽)L、太田L、10日川本L、15日藤掛L、上田L
25日五味L、柳井L、27日高野L、28日服部L

お誕生日おめでとうございます!



年男・年女
五島 L、小林 L、吉井 L、安友 L



テールツイスターの時間 金子 L

前回「まっさん」の絡みでウイスキーについて話しましたが、鹿島ライオンの指摘もあり、一、二点追加しますと、サントリーのウイスキーは、英国では昔から評判が悪く、サッチャー首相も「あれはウイスキーではない」といった程で、空港の免税店でもサントリーはウイスキー扱いされていなかった時代もあったと言われております。

ただサントリーの名誉のために言っときますが、昨年英専門誌ワールド・ウイスキー・バイブルが選ぶ世界最高のウイスキーにサントリーの「山崎シングルモルト・シェリーカス 2013」が日本から初めて選出されました。

同時に本場スコットランドが初めてベスト5にも入れませんでした。

2、3位はアメリカ産だったそうです。

ウイスキーの関連で、私がエジンバラにいた頃の日本英国間のウイスキーをめぐる攻防について、時間がないので端折ってひと言。

英国はかねてより「高い輸入関税と不公正で複雑な酒税制度はスコッチにとり極めて不利だ」と改正を強く求めており、サッチャー首相が東京サミットの際（86年）中曽根さんに不公正是正を求めるなど色々と大変だったようです。

私がエジンバラにいた頃は（蒸留酒間の税率格差是正のためのEU・日本間の協議が行われており）私も時折スコッチウイスキー教会の方々から色んな訴えを聞かされたものです。

自由化の波に抗しきれず最後は日本も関税の撤廃に応じる（2002年）わけですが、関税をめぐる交渉の過程で日本側から、ジョニ黒などは1万円だから贈答用などでよく売れるのだ、安くなると売れなくなるよ、という面白い指摘もあったと聞いたことがありました（本当かどうか知りませんが）。

しかし3千円台となったジョニ黒、2千円台のジョニ赤とも学生など若者に人気が出てよく売れたそうです。

最後にバングラディッシュについて、久しく新聞に登場していないバングラも政情不安と言うことで近く報道されるかもしれません。

与野党の対立が激化、野党の党首が軟禁されているようです。

もし日本でも報道されれば、次回説明させて頂きたいと思いますが、何もなければ予想が外れたと言うことで御放念頂くこととなります。

出席者 41 名、病気・欠席 1 名

外遊・出張 0 名、ビジター 0 名、ゲスト 0 名

ドネーション 140,000 円



鏡開き

五味会長、藤掛L、小林L、五島L、金子（陽）L



乾杯 平石L

Ginza Lion's Club



落語 林家種平 師匠



歌謡ショー 奈月 れい さん

Ginza Lion's Club

Ginza Lion's Club



Ginza Lion's Club

Ginza Lion's Club



Ginza Lion's Club